

ひょうご事業改善レビュー外部委員会について

若者・Z世代応援パッケージの31事業について、事業効果が正確に測定できる評価指標が設定されているかという観点から、それぞれの委員の専門的見地に基づきご意見等をいただきました。今後、事業所管課において、いただいたご意見等を踏まえ、予算編成を通じて見直しを実施します。

■ 開催日程

令和6年6月	20日、25日、27日	全4日（10h）
7月	2日	

■ 外部委員会意見

- ・別紙レビューシート参照 ※URL <https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk23/r6rebyu.html>
- ・なお、外部委員会意見の一例は以下のとおりです。

■ 「若者・Z世代応援パッケージ」全体について

主な外部委員会意見

- ・現在パッケージそのものには指標が設定されていないが、パッケージ全体の評価をどのように行っていくか。パッケージの31事業の評価指標の点検については、ひょうご事業改善レビューで行うが、施策全体の目標設定も必要ではないか
- ・例えば、パッケージの31事業のアウトカム指標のうち、何年後かに改善した指標の個数（事業数）等を目標に設定してはどうか
- ・どこがボトルネックとなっているかの検証ができるように、4つの柱毎での目標設定が必要ではないか
- ・「働きやすい兵庫」とあるが、働きやすさももちろん重要であるが、働きがいを重視する学生も多いので、そのような情報発信をしても良いのではないか

■ 県立大学の授業料等無償化

主な外部委員会意見

- ・ 県内企業に就職した割合をアウトカム指標にすることを検討してはどうか
- ・ アウトカム指標①について、入学志願者倍率が高くなれば、あきらめる学生、入学できない学生が多くなってしまっているので、事業の目的には合わないのではないかと。大学の経営設計と本事業の事業設計は分けて考えるべき
- ・ アウトカム指標①について、入学志願者数は様々な要件で増減するので、それで無償化の成果を図ることは難しく、入試を受けた方や入学した方に「無償化制度が受験に関して影響を受けたか」といった直接的なアンケートを実施することを検討してはどうか
- ・ アウトカム指標①の無償化PR活動回数について、100回を目標と設定しているが、様々な規模のものがあるので、ある程度カテゴライズをした方が良いのではないかと

■ 奨学金返済支援制度

主な外部委員会意見

- ・ 制度を活用している企業に、他の企業を紹介してもらえるよう依頼することも必要であり、アウトカム指標に合同説明会以外での企業への訪問数を、アウトカム指標に紹介数を追加してはどうか
- ・ アウトカム指標①であるが、目標が遠いので、本事業による奨学金支援を受けた方の定着数を指標とするべきではないかと
- ・ 早い段階で学生に周知するため、中学、高校の教員から支援制度の案内ができるようになれば良いのではないかと

■ 県立学校施設の環境充実事業（選択教室の空調整備等）

主な外部委員会意見

- ・ 本来はもっと事業の目的に近いアウトカム指標を作らないといけないと思うが、現状難しいので、このままの指標でいかざるを得ないのではないかと

① 学びやすい兵庫（続き）

■ 高校生等の部活動等応援事業（備品整備、芝生化）

主な外部委員会意見

- ・ 本来はもっと事業の目的に近いアウトカム指標を作らないといけないと思うが、現状難しいので、このままの指標でいかざるを得ないのではないか

■ HYOGOグローバルリーダー育成プロジェクト② 高等学校探究活動の充実

主な外部委員会意見

- ・ 「ひょうごリーダーハイスクール」指定校の中でのアウトカム指標の設定も必要である
- ・ 探究活動は質も重要。探究活動を行った生徒が成長の実感ができたかなどの視点でのアウトカム指標を設定してはどうか
- ・ 発表会等で表彰や認定式を行うことも検討してはどうか

■ HYOGOグローバルリーダー育成プロジェクト③ 高校生留学促進事業・高校生チャレンジ留学応援事業

主な外部委員会意見

- ・ 評価指標については、適切に設定されている
- ・ 留学支援を受けた人が卒業後に県内へ定着してもらえるような取組も必要である
- ・ 今年留学を経験した人に、来年の留学フェアに来てもらい、次の世代に繋げてもらってはどうか

②子どもを産み育てやすい兵庫

■ひょうご不登校対策プロジェクト

主な外部委員会意見

- ・アウトカム指標に、教員の負担軽減に関する指標の追加を今後検討すべき
- ・推進協議会等で参加している教員へアンケートを実施することで、まずは現状を把握し、今後アウトカム指標を検討してはどうか

■ヤングケアラー支援体制拡充事業

主な外部委員会意見

- ・アウトカム指標に市町への相談件数も追加してはどうか
- ・相談窓口があることを知らない人も多いのではないかと。啓発活動の強化も必要である
- ・ケアを受けている人へのリーチ、訴求する方法も検討してはどうか

■放課後児童クラブ夏休み開所支援事業

主な外部委員会意見

- ・「開所支援事業」であるから、アウトプット指標は、支援市町数ではなく、箇所数（開所数）としてどうか
- ・現在のアウトカム指標では、本事業のみで達成できる指標となっていない。本事業により減少した数字がわからないため、アウトカム指標は、推計値でも良いので夏休みの開所による待機児童の減少数とするべき
- ・アウトプット指標の支援市町数の目標を15と設定しているが、達成は困難ではないか。都市部等の待機児童数が多く、問題を抱えている市町から中心に進め、待機児童を減らしていく方が効果的ではないか

②子どもを産み育てやすい兵庫（続き）

■ 保育所における放課後児童クラブ開設への支援モデル事業

主な外部委員会意見

- ・現在のアウトカム指標では、本事業により減少した数字がわからないため、アウトカム指標は、保育所における放課後児童クラブの開設による待機児童の減少数とするべき
- ・都市部等の待機児童数が多く、問題を抱えている市町から中心に進め、待機児童を減らしていくべき

■ ケアリーダーへの支援の充実

主な外部委員会意見

- ・アウトプット指標①の「研修・意見交換会」に集まってもらえるような、企業への訪問数、説明数などをアウトプット指標に追加してはどうか。また、「研修・意見交換会」に参加してくれる企業数をアウトカム指標に追加してはどうか
- ・本事業の対象者を把握することは難しいと思うが、把握するよう取り組むことが必要である
- ・離職率だけでなく、今後進学率等についてもデータを取っていくべきではないか

■ 不妊治療支援の強化

主な外部委員会意見

- ・評価指標については、適切に設定されている
- ・アウトプット指標①と②によって出る成果を確認するために、オンラインでの申請時等において「どこで、どの広報資材でこの制度を知ったか」等のアンケートを実施してはどうか
- ・不妊治療と仕事を両立させることが重要であり、職場の理解等も必要であるため、企業側へのアプローチも必要

③住みやすい兵庫

■子育て住宅総合支援事業

主な外部委員会意見

- ・ 転入と転出の差が重要であるため、この事業で県外から呼び込みたい人数もアウトカム指標に追加してはどうか
- ・ 周知活動が適切であるかを検証するため、どの媒体で知ったのか市町にアンケートを依頼してはどうか

■県営住宅における子育て世帯への支援

主な外部委員会意見

- ・ 評価指標については、適切に設定されている
- ・ 自治会への加入世帯に対して、コミュニティー活動の活性化のためのアプローチやケアができているか検証することも必要

④働きやすい兵庫

■ひょうごミモザ企業認定の推進

主な外部委員会意見

- ・ アウトカム指標①がフレッシュミモザ企業も含めた数字となっているのか、わかりにくくなっているため、ミモザ企業の累積数と、フレッシュミモザ企業の単年度数の二つをアウトカム指標に設定してはどうか
- ・ アウトカム指標②について、学生と企業の合計の参加者数となっているため、学生と企業の参加者数を分けてはどうか
- ・ フレッシュミモザ企業を増やすだけでなく、そこからミモザ企業へと繋げることが重要である

④働きやすい兵庫（続き）

■理工系人材獲得促進事業

主な外部委員会意見

- ・アウトカム指標①であるが、目標が遠く、本事業の結果と言えるのかがわからないのではないか
- ・出展企業により、学生へのプレゼン能力に差が出るので、委託先から出展者に対して、プレゼン指導を行ってもらえるように働きかける必要がある
- ・より学生が集まりやすいプレゼン方法等の動画を作成し、展開しても良いのではないか

■高校生の県内就職促進事業

主な外部委員会意見

- ・評価指標については、適切に設定されている
- ・就職後3年以内の定着率について、把握することは難しいと思うが、企業から情報収集ができれば良いのではないか
- ・企業がより高校生にアピールできるようなプレゼン方法の指導等、企業の信頼性が高められる事業とすべき

■外国人材就職・定着支援事業

主な外部委員会意見

- ・評価指標については、適切に設定されている
- ・現地（ベトナム）での説明会や面接等も行えば、人材も集まりやすくなるのではないか